

第10回議会報告会 事前提出意見

1. 採決時の退席について

議会だよりを見ると、議案採決の際に退席している議員がいるようである。調べたところ、例えば同じ会派の議員が反対したとき、意見が合わないため退席していると思われるが、だったら退席せず堂々と賛成すれば良い。退席するというのは、自身の議決権を放棄するものであり、市民の負託を受けた議員としてあるまじき行為である。考え方を改めてほしい。

2. 議員と話し合う会について

毎年行われている「市長と話し合う会」と同様に、「議員と話し合う会」の開催をお願いします。

3. 質問や意見に対する回答について

昨年も意見を送りましたが、質問や意見に対して回答がありませんが、聞いているふりだけで終わりですか？

今年は回答をお願いします。

4. 居眠りについて

居眠り議員は即刻辞職すべき。中継で映っている時間のほぼ100%寝てるって職務放棄ではないか。議長や近くの議員は注意しないのか。中継に映っていない議員も皆寝ているのではないか。中継では全議員を映してもらいたい。

5. 議員の活動について

市民のための仕事をせず、仕事をしているふりのアピールできる一般質問しかない議員が多いですね。

6. 一般質問について

一般質問を拝見していると、質問と答弁の時間より自分の意見を話している時間の方が長い議員さんが何人かいるようです。市に実施してもらいたいことを伝えるのは必要だと考えますが延々と持論を展開している議員さんを見ると、いったい今は何の時間なのかと感じます。

一般質問の時間は質問と答弁しか許可していない自治体もあるようです。それは少し極端かと思いますが、延々と持論を展開している議員さんには少し考えていただきたいです。

7. 行政視察の報告について

毎年いろいろなところに視察に行かれているようですが、その報告書をホームページにあげてください。議会だよりには簡単な内容は掲載されていますが、税金を使って行っているのだから、A4用紙数枚以上（写真を除いて）の報告をしていただきたいです。お願いします。

8. 「茂原市こども計画」の早期策定について

県内各市ではすでに「自治体こども計画策定のためのガイドライン」を参考に策定し、実施されております。また、茂原市のように「子ども・子育て支援事業計画」のみ策定した市や村でも今年度中の策定が進められております。今、子どもを取り巻く環境は先を見通しにくく、複雑化・多様化した社会を反映し、いじめ・虐待・暴力・不登校など毎年増加の一途です。茂原市も例外ではありません。この現実に向き合い、子どもや若者、子育て世帯の声を聴き、行政・議会・市民が協力し、地域みんなで支えることが大切と思います。すでに策定している「茂原市子ども・子育て支援事業計画」を包含し、こども大綱の基本理念、こども・若者育成支援、子どもの貧困対策の推進、少子化対策などを含む包括的内容での「茂原市こども計画」の早急な策定が求められておりますので、子どもや若者の状況やニーズをよりの確に捉え、実行性のある計画の早期策定を求めます。

9. 要望活動について

市議会のウェブページを拝見し、議会として毎年地元国会議員のもとに出向き、要望活動を行い、意見交換をしていることを知りました。茂原市は何度も水害にあっており、洪水被害の解消のためにも、継続して要望していくことが大事だと思います。ぜひ、今後とも続けてください。